

# 成田山書道美術館

## 2026-2027

### 2026-2027 展覧会スケジュール

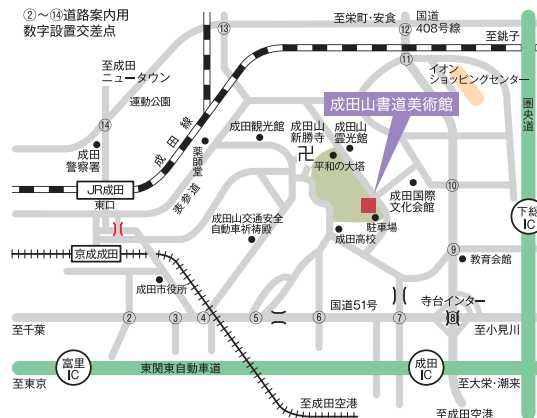
2026	
2月	収蔵優品展 歿後50年赤羽雲庭 2月21日(土) - 4月19日(日)
3月	※3月23日(月) - 31日(火)は展示替えのため休館
4月	第42回成田山全国競書展 4月1日(水) - 4月19日(日)
5月	収蔵優品展 明治大正の書 4月28日(火) - 6月14日(日)
6月	
7月	読んで、観る 6月23日(火) - 8月9日(日)
8月	
9月	福田丞洲展 / 千葉県書道協会役員展 小企画 館蔵の拓本 8月25日(火) - 10月12日(月)
10月	
11月	成田山書道美術館の名品 —いつもは展示しない箱書や極札などを添えて 10月20日(火) - 12月13日(日)
12月	※12月14日(月) - 31日(木)は年末休館
2027	
1月	新春特別展 成田山の美術—七条袈裟を中心に 1月1日(金) - 2月14日(日)
2月	
3月	収蔵優品展 生誕110年伊藤鳳雲と仮名の名品 2月23日(火) - 4月18日(日)
4月	※3月23日(火) - 31日(水)は展示替えのため休館

### 入館料改定のお知らせ

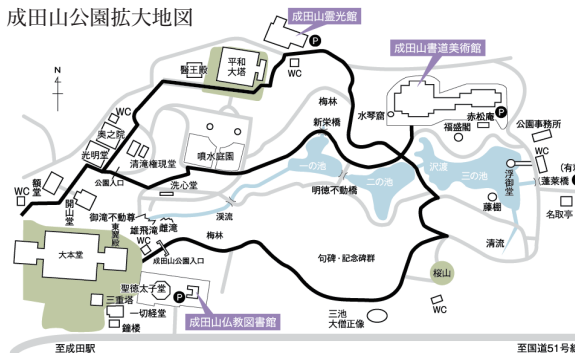
令和8年10月20日より入館料を改定いたします。

現行	令和8年10月12日まで	改定後	令和8年10月20日から
大人	500円(350円)	→	一般 800円
高・大学生	300円(200円)		※団体10名以上500円
中学生以下	無料		高校生以下および
( )内は20名以上の団体料金			18歳未満は無料

### 美術館周辺道路案内図



### 成田山公園拡大地図



開館時間	9:00-16:00 (最終入館は15:30)
休館日	月曜日 (祝日の場合は開館、翌平日休館) 展示替期間、年末
アクセス	京成電鉄またはJR線「成田駅」から徒歩で約25分 京成電鉄またはJR線「成田駅」からタクシーで約5分 成田空港からタクシーで約20分 〈東関東自動車道〉・成田IC-国道408号線で約10分 ・富里IC-国道51号線で約15分 〈圏央道〉・下総IC-県道63号線で約18分 ・大栄JC (東関東自動車道に乗換)-成田IC-国道408号線で約10分
駐車場	美術館脇 無料 (普通車のみ) 約10台 美術館下 成田山公園駐車場 有料 (1日500円) 約30台 ※中・大型は要予約

施設の一部を貸し出しています。詳細はお問合せください。



公益財団法人成田山文化財団 〒286-0023 千葉県成田市成田640  
**成田山書道美術館** Tel: 0476-24-0774 Fax: 0476-23-2218  
 NARITASAN MUSEUM OF CALLIGRAPHY www.naritashodo.jp

最新情報はホームページをご覧ください。



# 美術館概要

平成4年(1992)開館の成田山書道美術館は、公益財団法人成田山文化財団が運営する書の総合美術館です。成田山に参詣される多くの方々の篤志によって活動しています。収蔵品は古今の日本と中国の書に広がっていますが、とくに江戸時代から現代まで、これまで見過ごされがちだった時代の名品を数多くご覧いただけます。優れた作品を常時鑑賞できることは勿論、一般の方から専門家まで楽しんでいただけます。



## 拓本 紀泰山銘

1階から2階は高さ20mの吹き抜け空間で、高さ約13mの原拓「紀泰山銘」全景をゆったりと鑑賞できます。

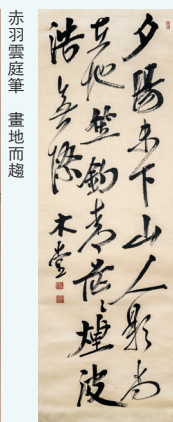
## ミュージアムショップ

書道用具や、書道関連書籍を多数取り揃えているほか、お香などの和風グッズはお土産にもご利用いただけます。

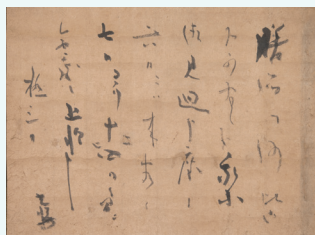


# コレクションと展覧会

7000点を超えるコレクションは、多くの方々の篤志によって構成されています。江戸時代から現代の書作品を中心に、天平から南北朝時代の古筆や古写経、中国の多様な拓本類も充実しています。書家の作品はもとより、文人・画家・宗教家・政治家・教育者など歴史に名を残す偉人の書跡や資料もあります。企画展を中心に年に7回ほどの展覧会を開催しており、展示に合わせたイベントも行っています。



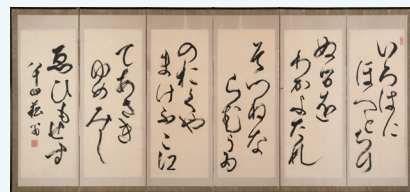
拓本 鄭道昭筆 鄭義下碑



本阿弥光悦筆 書状



伝藤原公任筆 石山切伊勢集



貞名松翁筆 いろは屏風



展示風景

# 周辺紹介

成田山新勝寺の大本堂から後方にひろがる、緑豊かな美しい成田山公園。その一角、水と木々が快い調和を生む三の池のほとりに美術館はあります。大本堂から徒歩8分ほどです。約16万5000平方メートル(東京ドーム約3.5個分)の公園内各所には勝海舟、松尾芭蕉や高浜虚子など著名人の石碑や、梅・桜・藤・菊・紅葉に加え、雪景色など四季折々の景色をお楽しみいただけます。美術館脇には澄んだ音色の水琴窟、使い終わった筆を供養する筆魂碑があります。



成田山新勝寺大本堂



平和大塔



三の池と浮御堂



筆魂碑



水琴窟



書道美術館と成田山公園